

# 第1章 遠野市の概要

## 第1節 沿革と自然の状況

### 1 位置

本市は、北上高地の中央に位置し、東は釜石市と大槌町に、南は奥州市と住田町に、西は花巻市に、北は宮古市に接しています。市役所から県都盛岡へ約70km、仙台へ約170km、首都東京へ約520kmの距離に位置しています。

幹線交通網として、花巻市と釜石市を結ぶJR釜石線及び国道283号が市域を東西に横断するほか、鱒沢地区、小友地区を通り北上市以西方面と大船渡市方面を結ぶ国道107号、住田町から市の東部を南北縦断して宮古市を結ぶ国道340号、綾織地区から達磨部地区を経て、盛岡市方面を結ぶ国道396号などがあります。

また、復興道路として東北横断自動車道釜石秋田線が順次整備され、平成30年に全線開通の予定となっています。

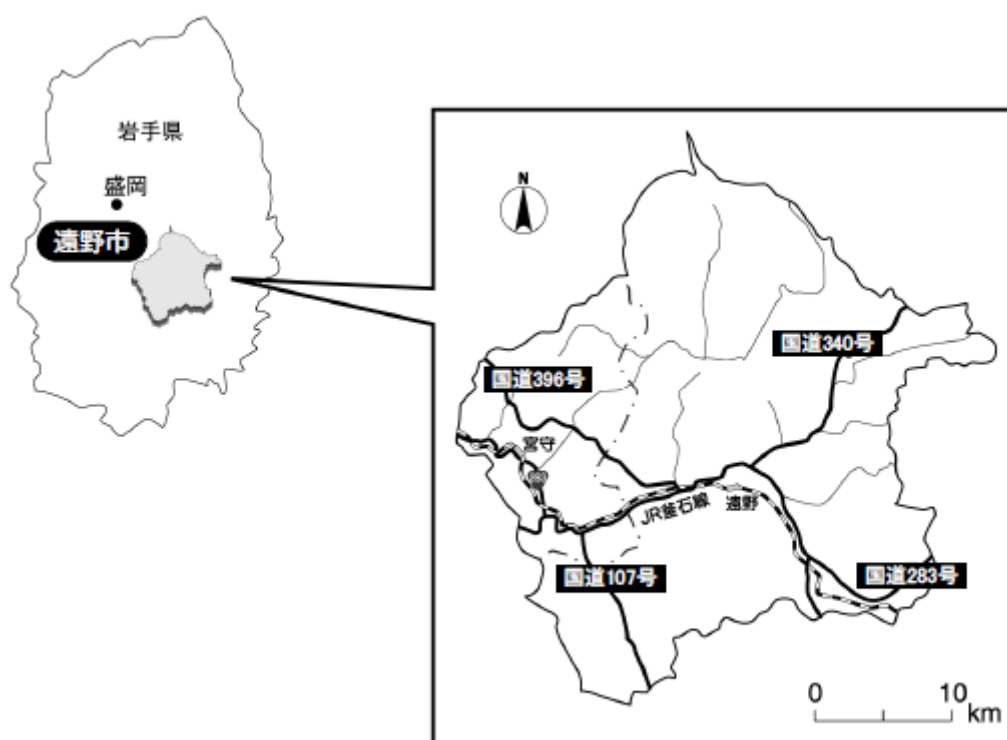


図 1-1 本市の位置

## 2 沿革

本市は、続日本記などによると、西暦 800 年頃には陸奥国閉伊として独自の勢力圏に属していました。その後、安部氏、藤原氏などの時代を経て、鎌倉時代には阿曾沼氏の時代に宿場町として栄えました。

明治に入り政府が中央集権国家の基盤を確立すると、明治 22 年には、戸籍や小学校などの事務を円滑に行うことを目的に「明治の大合併」が行われました。昭和には戦後の様々な沿革の中で地方自治の強化が図られ、昭和 29 年には新制中学が合理的に運営できる人口規模ということ念願においた「昭和の大合併」が行われました。本市においては、1 町 7 村が合併して旧遠野市が、翌年には 3 村が合併して旧宮守村が誕生しました。旧市村それぞれ豊かなまちづくりに取り組み着実な発展を遂げ、平成 16 年にはそれぞれ 50 周年を迎えました。

21 世紀を迎え、地方分権の推進や少子・高齢化の進行、国・地方を通じて厳しい財政状況など、市町村を取り巻く情勢が大きく変化し、基礎的自治体である市町村の行政サービスを維持し、向上させ、また、行政としての規模の拡大や効率化を図ることを観点とした市町村再編「平成の大合併」により、平成 17 年 10 月 1 日に旧遠野市と旧宮守村が合併して遠野市が誕生しました。

表 1-1 遠野市の沿革

	遠野地域	宮守地域
明治初期	30余りの小村	上宮守村、下宮守村、達曾部村、上鱒沢村、上鱒沢村の5村
町村制（明治22年）	遠野市、松崎村、綾織村、小友村、附馬牛村、土淵村、青笹村、上郷村の1町7カ村	宮守村、達曾部村、鱒沢村の3村
昭和の大合併	遠野市（昭和29年12月1日）	宮守村（昭和30年2月11日）
平成の大合併	遠野市（平成17年10月1日）	

## 3 地勢

本市は、東西、南北ともに約 38km、隆起準平原といわれる北上高地の中央に位置し、標高 1,917m の早池峰山を最高峰に、標高 300~700m の高原郡が周囲を取り囲んでいます。市域の中央に遠野盆地があり、中心市街地が形成されています。また、北上川の支流である猿ヶ石川は、早瀬川、小友川、宮守川、達曾部川など大小多くの河川と合流しながら西走し、それらの河川沿いを中心に耕地と集落が形成されています。

## 4 気候

本市は、県内でも寒冷地帯に属し寒暖の差が厳しく、四季の移り変わりがはっきりしており、厳冬期には零下19度を記録することもあります。降水量は年間を通じて1,100mm程度であり、11月中旬には初雪が見られますが、根雪になるのは1月中旬です。積雪量は平野部で15cm程度です。

表1-2 近年の気象状況

	気温(°C)			日照時間(h)	降水量(mm)
	最高	最低	平均		
平成20年	32.3	-14.9	10.0	1,663	1,133
平成21年	32.3	-12.5	10.1	1,512	1,042
平成22年	35.3	-14.1	10.6	1,419	1,342
平成23年	33.7	-18.0	9.8	1,508	1,176
平成24年	35.1	-18.0	9.6	1,555	947
平成25年	32.2	-19.2	9.5	1,580	1,337
平成26年	33.6	-15.2	9.3	1,694	1,032

資料：遠野消防署

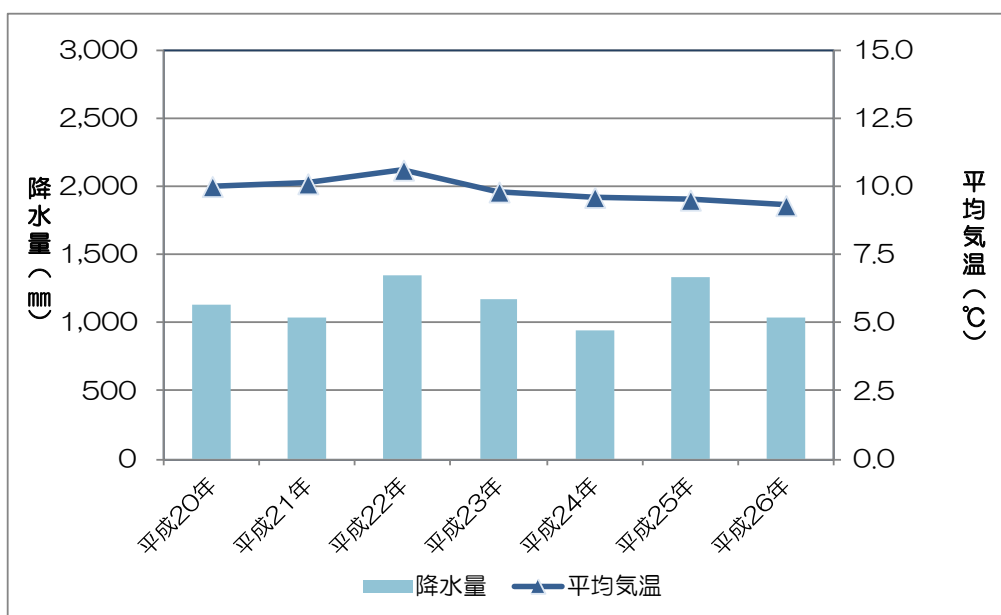


図1-2 近年の気象状況

## 第2節 社会的状況

### 1 人口及び世帯数

本市の人口は、昭和30年代をピークに減少傾向が続いています。一方、世帯数は増加傾向にあり、平成26年度の一世帯当たりの人員は2.68人となっています。

表 1-3 人口・世帯数の推移

年次	人口 (人)	世帯数 (世帯)	一世帯当たり 人口(人)
昭和30年	47,110	8,172	5.76
昭和40年	43,825	9,404	4.66
昭和50年	38,146	9,676	3.94
昭和60年	36,312	9,788	3.71
平成7年	33,898	10,050	3.37
平成17年	31,402	10,142	3.10
平成18年	31,943	10,733	2.98
平成19年	31,637	10,770	2.94
平成20年	31,187	10,752	2.90
平成21年	30,690	10,706	2.87
平成22年	30,335	10,680	2.84
平成23年	30,031	10,751	2.79
平成24年	29,823	10,825	2.76
平成25年	29,479	10,854	2.72
平成26年	29,150	10,889	2.68

資料：遠野市 HP「遠野市勢要覧」

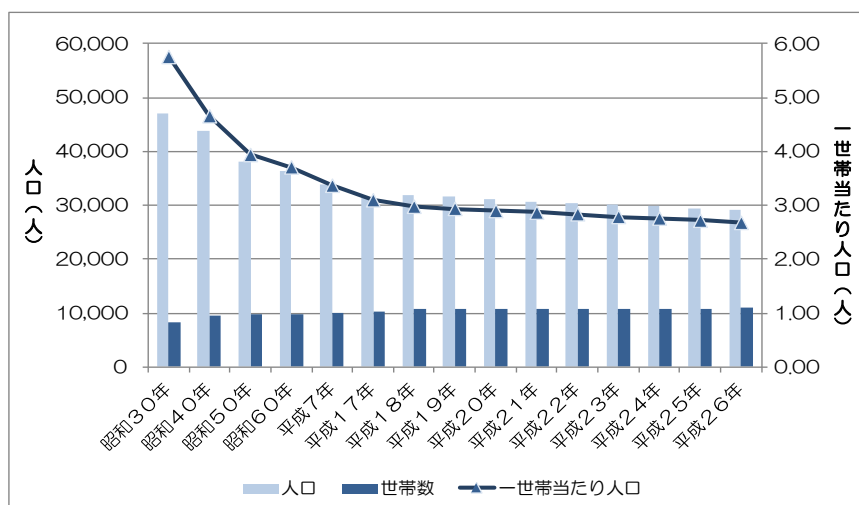


図 1-3 人口・世帯数の推移

## 2 男女別人口分布

本市の男女別人口を年齢別に見てみると、平成26年度の男性人口は60-64歳が最も多く、女性人口は75-79歳が最も多くなっています。

平成26年度の65歳以上の高齢人口の割合は35.2%となっており、全国の24.7%、岩手県の28.5%と比べ本市は急速に高齢化が進んでいます。

基本計画の目標年次である平成37年度にはさらなる高齢化が予測されます。

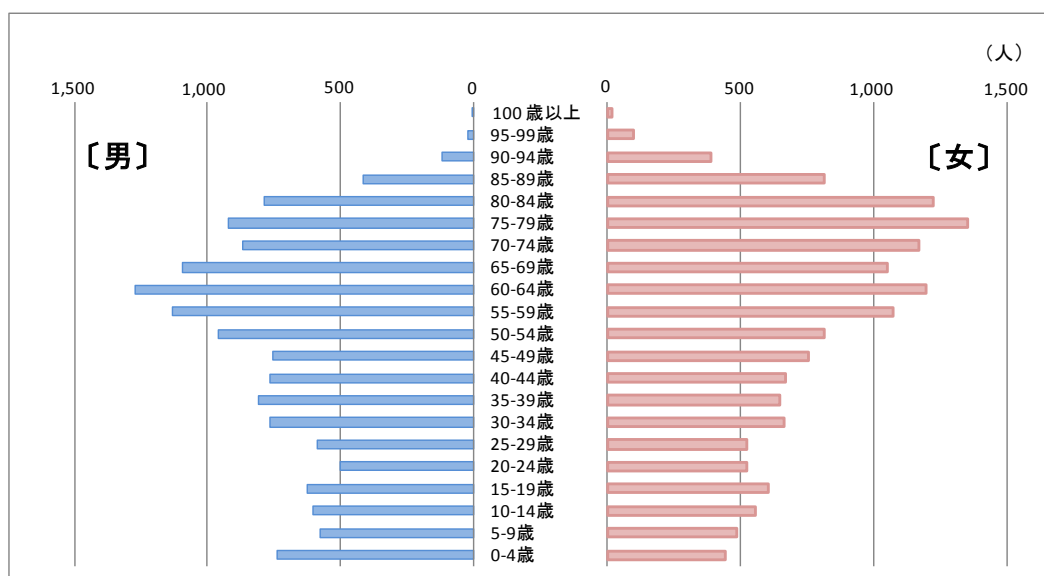


図 1-4 平成26年度 男女別人口分布

### 3 産業

#### (1) 産業別就業人口

本市の就業者数は、総人口の減少とともに減少し、昭和 60 年度から平成 22 年度までの 25 年間に約 28.8%減少しています。

また、全就業人口に占める割合は、昭和60年度以降第1次産業が減少傾向であるのに対し、第2次産業、第3次産業は増加傾向にあります。

表 1-4 就業構造の推移

(単位：人)

区分 (人)		昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年
第1次産業	農業	7,421	6,084	4,847	4,104	3,578	2,692
	林業	529	412	361	292	186	217
	漁業	9	24	16	18	7	14
	小計	7,959	6,520	5,224	4,414	3,771	2,923
	構成比	40.3%	33.9%	28.5%	24.8%	23.4%	20.8%
第2次産業	鉱業	146	51	88	86	49	29
	建設業	1,947	2,198	2,664	2,833	1,994	1,674
	製造業	2,883	3,401	3,123	3,009	2,637	2,459
	小計	4,976	5,650	5,875	5,928	4,680	4,162
	構成比	25.2%	29.4%	32.1%	33.3%	29.1%	29.6%
第3次産業	電気・ガス・熱供給・水道業	51	43	54	57	51	50
	運輸・通信業	770	701	653	593	452	477
	卸小売業・飲食店	2,427	2,510	2,520	2,394	2,074	1,770
	金融・保険業	204	231	200	199	184	180
	不動産業	11	20	14	16	22	54
	サービス業	2,776	2,887	3,157	3,557	4,127	3,886
	公務	580	634	624	652	654	508
	その他	12	31	9	3	21	16
	小計	6,831	7,048	7,231	7,471	7,639	6,941
	構成比	34.6%	36.7%	39.4%	41.9%	47.5%	49.3%
合計	19,766	19,218	18,330	17,813	16,090	14,080	

資料：遠野市 HP「遠野市勢要覧」

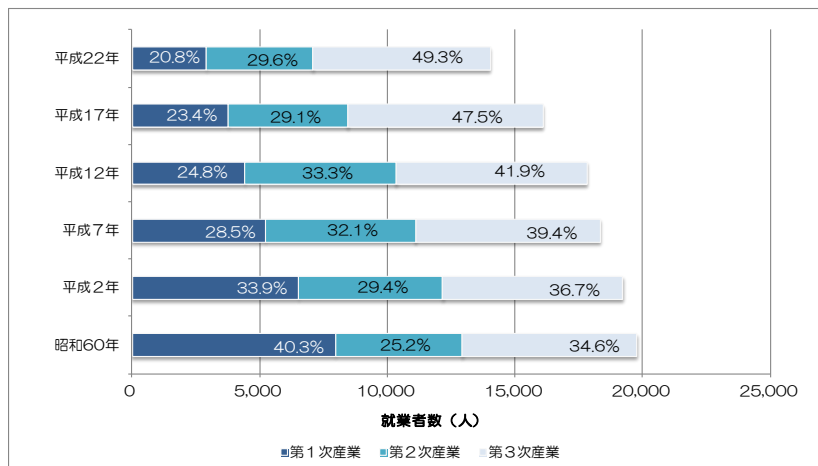


図 1-5 就業構造の推移

## (2) 農家数及び農家人口

本市の基幹産業である農業における農家数及び農家人口は、平成7年度と平成22年度を比較すると、総農家数では15年間に21.9%、総農家人口では45.3%減少しています。

第1種兼業及び第2種兼業農家の占める割合は減少傾向にあり、自給的農家の割合は増加傾向にあります。また、専業農家の割合は平成12年度までは減少傾向でしたが、平成17年度からは増加傾向にあります。

表 1-5 農家数の推移

区分	平成7年度	平成12年度	平成17年度	平成22年度
総農家数(戸)	4,319	3,984	3,681	3,372
販売農家(戸)	3,796	3,443	2,997	2,548
	うち専業 (10.6%)	446 (11.2%)	523 (14.2%)	605 (17.9%)
	うち第1種兼業 (21.1%)	602 (15.1%)	510 (13.9%)	351 (10.4%)
	うち第2種兼業 (56.3%)	2,395 (60.1%)	1,964 (53.4%)	1,592 (47.2%)
自給的農家(戸)	523 (12.1%)	541 (13.6%)	684 (18.6%)	824 (24.4%)
総農家人口(人)	18,933	15,302	12,810	10,365

資料：遠野市 HP「遠野市勢要覧」

※第1種兼業農家：世帯員の中に兼業従業者が1人以上いて、農業収入が農外収入より多い農家

※第2種兼業農家：世帯員の中に兼業従業者が1人以上いて、農業収入より農外収入が多い農家

※自給的農家：経営耕地面積30a未満、かつ農産物販売金額(過去1年間)が50万円未満の農家

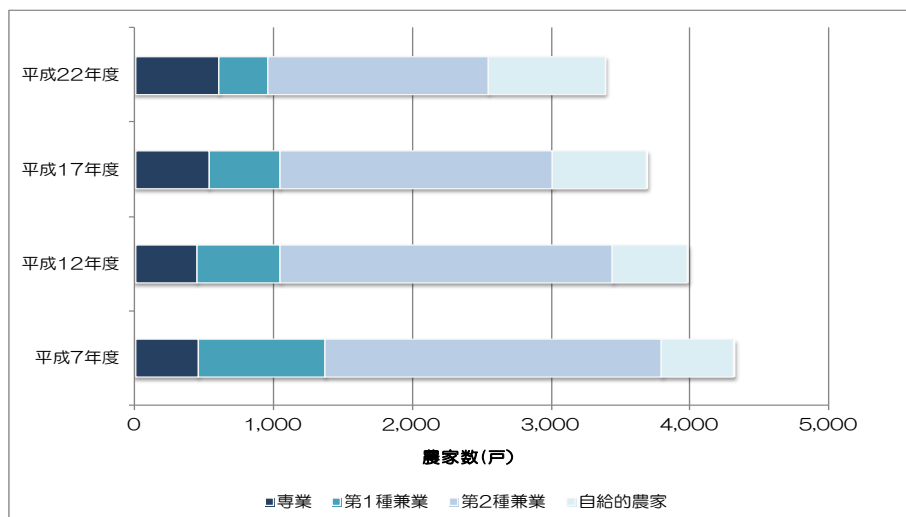


図 1-6 農家数の推移

### (3) 事業所数及び従事者数

産業別事業所数と従業者数は、平成16年度から平成24年度を比較してみると、第1次産業は事業所・従業者数ともに増加しています。第2次産業の事業所・従業者数は、ともに平成21年度まで減少していましたが平成24年度には増加に転じています。第3次産業は事業所数はほぼ減少傾向にあり、従業者数は約6000人から7000人の間で増減しています。

表 1-6 事業所・従業者数の推移

区分		平成16年	平成18年	平成21年	平成24年
第1次産業	事業所数 (事業所)	21	30	30	34
	従事者数 (人)	183	261	295	330
第2次産業	事業所数 (事業所)	294	270	266	286
	従事者数 (人)	4,273	4,231	3,895	4,122
第3次産業	事業所数 (事業所)	1,141	1,214	1,056	1,085
	従事者数 (人)	5,924	7,082	5,902	6,319
合計	事業所数 (事業所)	1,456	1,514	1,352	1,405
	従事者数 (人)	10,380	11,574	10,092	10,771

資料：遠野市 HP「遠野市勢要覧」

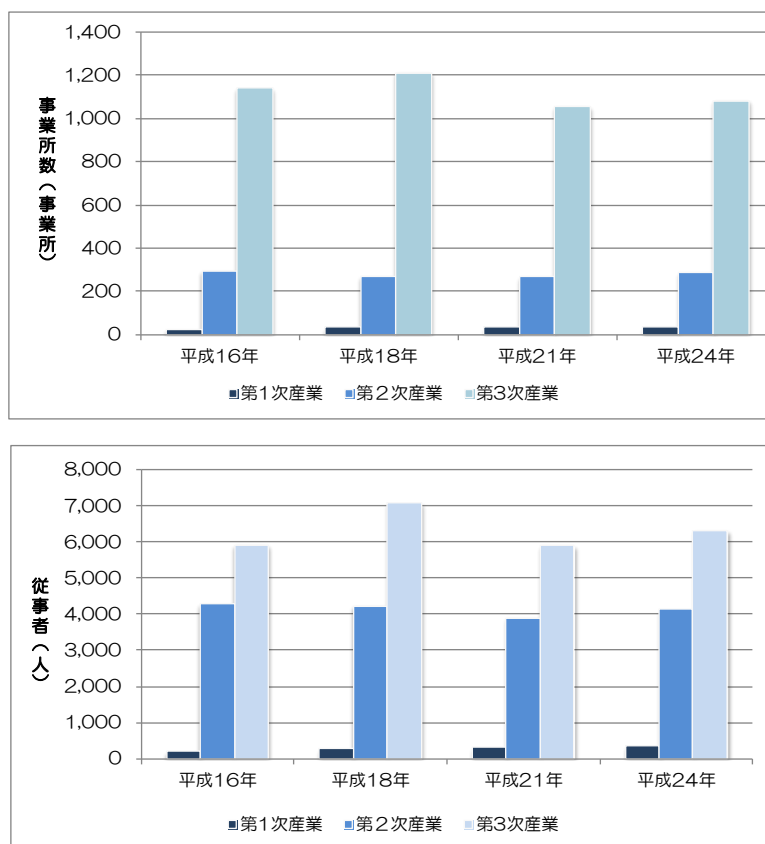


図 1-7 事業所数・従業者数の推移



## 4 交通

鉄道は、花巻市と釜石市を結ぶ JR 釜石線が市域を東西に横断しています。

バス路線は、JR 遠野駅と市街地を中心に早池峰バス株式会社によりネットワークが形成されており、鉄道駅、中心市街地、市内各地の交通と連絡する役割を果たしています。

道路網は、国道 283 号が主要幹線道路としての機能を担っており、主として花巻・北上市方面と釜石市方面を結ぶ東西交通軸として位置づけられているほか、南北交通軸として機能しています。

また、釜石市を起点として、遠野市、花巻市、北上市、横手市を経由して秋田市に至る東北横断自動車道釜石秋田線の整備が進められており、産業（物流）の効率化、観光の振興、地域医療サービスの連携強化などが期待されています。釜石～遠野間の新仙人峠道路は平成 19 年 3 月に開通、宮守～遠野間が平成 27 年 12 月 5 日に開通、平成 30 年には全線が開通する予定です。

## 5 観光客

観光客の入込数は、平成 23 年度までは順調に増加し、200 万人を超えていましたが、東日本大震災の影響を受け平成 25 年度には 180 万人台にまで減少しています。

宿泊者数も平成 23 年度の 15 万人をピークに減少傾向にあります。

表 1-7 観光客の推移

区分	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
入込総数（人）	1,927,879	1,968,980	2,051,978	2,134,917	2,039,093	1,857,085
うち宿泊数	66,453	68,236	73,547	151,621	124,548	96,301

資料：遠野市 HP「遠野市勢要覧」（遠野盆地、宮守地域の合算値）

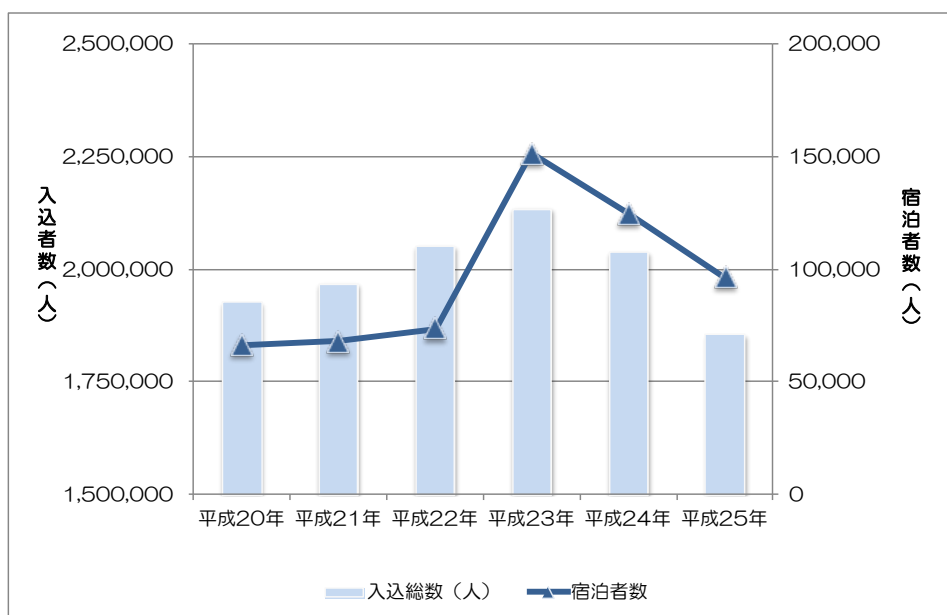


図 1-8 観光客の推移

## 6 土地利用

本市の総面積は 825.6km<sup>2</sup>であり、県の総面積（15,278.38km<sup>2</sup>）の約 5.4%を占めています。

土地の大半は山林が占めており、田畑は 8.5%、宅地は 1.1%です。

表 1-8 地目別土地利用面積(平成27年度)

	総面積	田	畑	宅地	山林	牧場	原野 雑種地	国有林等
総面積 (km <sup>2</sup> )	825.6	39.5	30.3	9.5	422.7	22.1	55.3	246.3
構成割合	100.0%	4.8%	3.7%	1.1%	51.2%	2.7%	6.7%	29.8%

資料：遠野市 HP「遠野市勢要覧」

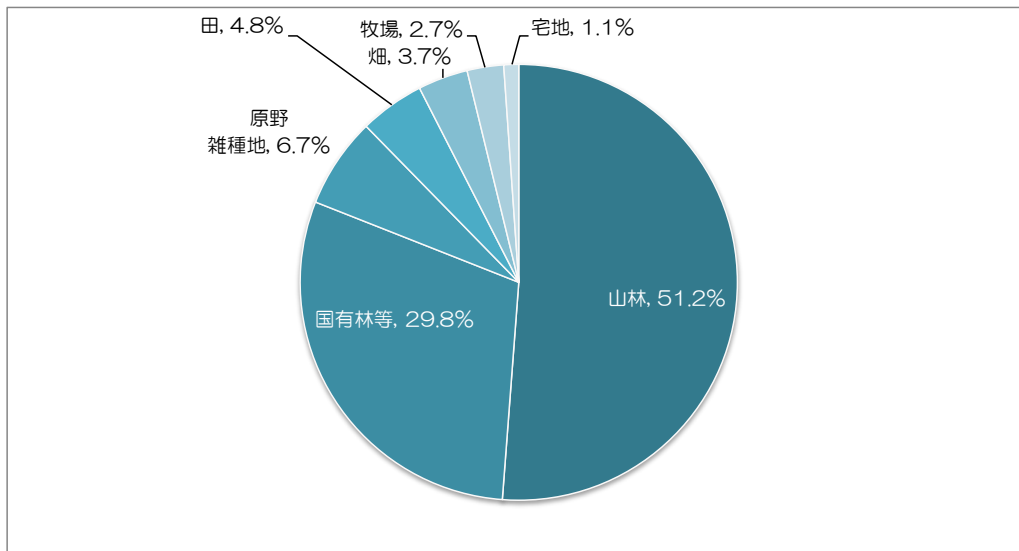


図 1-9 地目別土地利用面積(平成27年度)